



三角島ふるさとの森プロジェクト（安曇野市） に「手づくり郷土賞」の認定証を授与します

ふるさと

地域の魅力や個性を創出している良質な社会資本を利活用した優れた地域活動を、国土交通省では「手づくり郷土賞」として表彰しています。この賞は昭和61年度に創設され、平成24年度で27回目となります。

（詳細はこちら http://www.mlit.go.jp/report/press/sogo03_hh_000043.html）

このたび、平成24年度手づくり郷土賞・一般部門に「三角島ふるさとの森プロジェクト」が選ばれましたので、下記のとおり、認定証授与式を行います。

表彰された団体の優れた活動を広く紹介していただきたく、当日の授与式取材していただければ幸いに存じます。

日時 平成25年2月20日（水） 11:30～12:00

場所 穂高会館 体育館 会議室（安曇野市穂高5047）

出席 三角島ふるさとの森プロジェクト代表 場々洋介様
安曇野市長、長野県河川課長、北陸地方整備局長ほか

三角島ふるさとの森プロジェクト～水と緑の市民の森をめざして～（長野県・安曇野市）

雄大な北アルプスの麓、連続テレビ小説「おひさま」の舞台にもなった“あづみの”。わさび畑に囲まれた三角島は、その清流や豊かな自然環境、黒澤明も映画「夢」に使った水車小屋とその風景等地域の人々や年間119万人の観光客から愛されている場所です。

平成16年の洪水による河川改修に対し、重要な景観と環境を損なうことの無いよう市民が立ち上がり、「三角島ふるさとの森プロジェクト」が設立され、県・市と3者で締結した河川アダプトプログラム事業、年4回の清掃活動や年2回の子どもたちを主体としたイベントの実施等地域に密着した活動と共に、三角島の景観や環境保全にもはや無二の存在になっています。



【お問い合わせ先】

国土交通省北陸地方整備局
千曲川河川事務所 026(227)9434
調査課長 吉田俊康

千曲川河川事務所

検索

クリック

<http://www.hrr.mlit.go.jp/chikuma/>